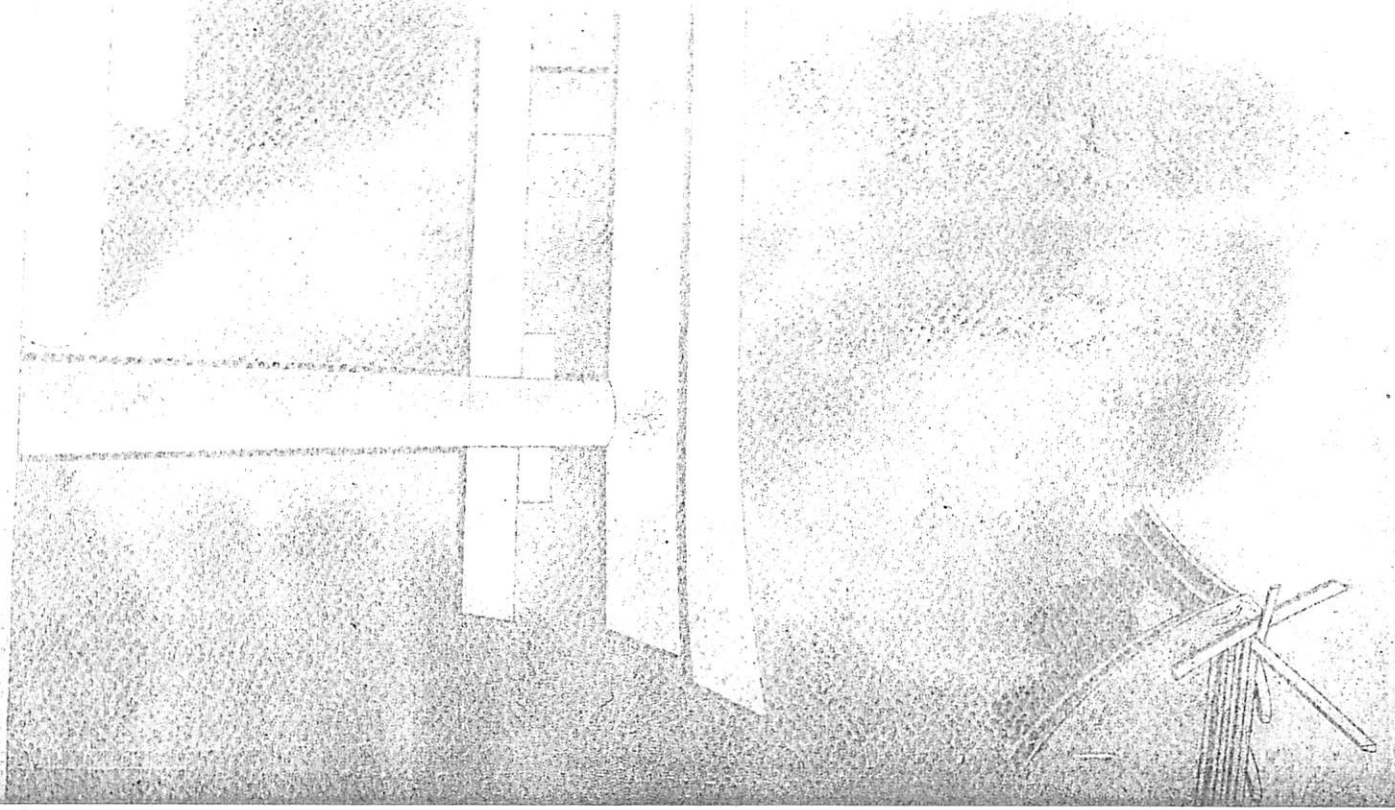


第八回明治神宮體育大會報告書目



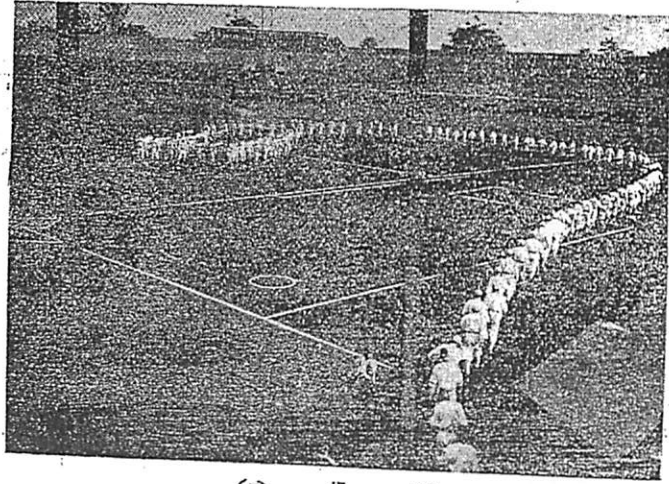
第八回明治神宮體育大會報告書目次

一、第八回明治神宮體育大會

秩父宮陛下を總裁に奉戴	1
第八回明治神宮體育大會役員	11
第八回明治神宮體育大會	12
第八回大會役員選手一覽	13
第八回明治神宮體育大會一覽	14
第八回明治神宮體育大會優勝者氏名	15
明治神宮體育會規約	16

二、競技準備計畫。成績及概評

端	1
端	1
球	1
柔	1
劍	1
水	1
上	1
道	1
道	1
道	1



(式 場 入)

野 球 試 合

期 日 昭和十年十月三十一日

同 十一月一、二、三日

場 所 明治神宮外苑球場、戸塚早大球場

八大學新人試合

優 勝 明 治 大 學

第 二 位 立 命 館 大 學

全國選拔中等學校試合

優 勝 吳 港 中 學 校

第 二 位 岐 阜 商 業 學 校

野 球 試 合 日 程

月 日	時 刻	種 別	場 所
十月三十一日	前九、〇〇より	中等學校八大學新人入場式	神宮球場
	前一〇、〇五より	全國選抜中等學校試合	同
	後一、〇三より	八大學新人試合	同
	前一〇、四〇より	全國選抜中等學校試合	戸塚球場
	後一、一五より	八大學新人試合	同
十一月一日	前一〇、〇七より	全國選抜中等學校試合	神宮球場
	後〇、五五より	八大學新人試合	同
	前一〇、三〇より	全國選抜中等學校試合	戸塚球場
	後一、〇五より	八大學新人試合	同
十一月二日	前一〇、一五より	全國選抜中等學校試合	神宮球場

十一月三日	後一、二四より	八大學新人試合	同
	前一〇、一五より	全國選抜中等學校試合	戸塚球場
	後一、二三より	八大學新人試合	同
	前一〇、〇五より	全國選抜中等學校試合	神宮球場
	後一、三〇より	八大學新人試合	同

準 備 並 に 計 畫

東京大學野球聯盟

東京大學野球聯盟では第八回明治神宮體育大會開催に當り、其種目を前回に準じて之れを行ふに決したが、新人試合には聯盟加盟校中帝大を除く五大學の外に東都大學野球聯盟の上位二校、關西六大學野球聯盟の優勝校を加へるに決し、兩聯盟に之れを通じ、東都大學野球聯盟より、専修大學、日本大學、關西大學野球聯盟より立命館大學の参加を見た、中等學校は陸衛委員會に於て、全國中等學校野球大會等の成績を標準とし、全國各地方の代表的チーム八校を選択する事となつたが、先づ左の十五候補を決定した。

松山商業、早實、愛知商業、育英商業、吳港中、大分商業、嘉義農林、秋田商業、岐阜商業、岡崎中、廣陵

中、丸龜中、米子中、日新商業、桐生中、右十五チームより、第一候補として、早實(關東)愛知商業(東海)松山商業(四國)育英商業(近畿)吳港中學(中國)大分商業(九州)秋田商業(奥羽)嘉義農林(臺灣)を各地方代表として選んだが、本回から明治神宮體育會よりの旅費、滞在費の支給が中止されたので、此旨通知した處、嘉義農林は經費の關係上出場を中止する事となり、之れに代つて岐阜商業を推薦し何れも快諾を得たが、東京大學野球聯盟に對し旅費の補助方を希望して來たので、聯盟では早實を除く七校に對し總額千五百圓を補助する事となつた。之れが試合方法に關してはシードに依るトーナメント式を採用した。

試 合 成 績

八大學新人戦及全國選抜中等學校八校の野球競技は十月三十一日より神宮及戸塚の兩球場にて華々しく舉行された。

十月三十一日午前九時より入場式は開始された。第七回の優勝校たる明大チームを先頭として法政、立大、早大、慶大、専修、日大、立命大の順位、中等學校は育英、大分、早稲田、松山、吳港、愛知、秋田、岐阜の順位に入場中央に整列後各校主將により中堅ボールに國旗掲揚會員起立君ヶ代を奏し終つて平沼會長の始球式を以つて試合は開始された時正に十時五分。

全國選抜中等學校組合

早稲田大學 (20)	専修 (5)	立命館大學 (4)
立命館大學 (13)	立命館 (7)	立命館 (4)
法政大學 (6)	立教 (4)	明治 (4)
立教大學 (6)	立教 (4)	明治 (4)
明治大學 (8)	明治 (9)	明治 (4)
慶應大學 (0)	明治 (9)	明治 (4)
育英 (8)	愛知 (3)	
育英 (1)	愛知 (3)	
早實 (4)	岐中 (10)	岐中 (4)
早實 (0)	岐中 (10)	岐中 (4)
大秋 (7)	秋田 (3)	
大秋 (3)	秋田 (3)	
吳松 (1)	吳中 (4)	吳中 (5)
吳松 (2)	吳中 (4)	吳中 (5)

八大學新人戦組合

全國選抜中等學校試合

愛 商 8—1 育 英

愛知商業對育英商業の試合は卅一日午前十時八分から神宮球場で平沼神宮體育會副會長の始球式後藤田(球)齋藤、棍上(壘)三氏審判愛商の先攻で開始八對一で愛商勝つ(閉戦十一時五十分)。

岐 商 4A—0 早 實

岐阜商業對早稲田實業戦は卅一日午前十時四十分より戸塚球場において球審伊丹壘審藤宮武早實先攻で開始四A對零で岐商勝つ(閉戦十二時二十分)。

愛	商	1	2	0	0	2	0	0	1
育	英	0	1	2	3	4	5	6	7
失	盜	0	0	0	0	0	0	0	0
打	死	0	0	0	0	0	0	0	0
振	打	0	0	0	0	0	0	0	0
數	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0	0	0	0
四	打	0	0	0	0	0	0	0	0
打	打	0	0	0	0	0	0	0	0
安	打	0	0	0	0	0	0	0	0
三	打	0	0	0	0	0			

秋田	3	4	△	吳	港
(松山)	(二)龜井	井良	(三)伊賀	井修	山保
(捕)筒井	(遊)筒井	中久	(右)高久	(一)管	葉村
(投)中	(右)高	久保	(一)管	葉村	
(左)千	(中)田				
打安三四	打安三四	打安三四	打安三四	打安三四	打安三四
328	231	010	1	0	3
263	140	003	2	1	

秋田商業對吳港中學戦は二日午前十時十七分より戸塚球場で藤田(球)梶上、片桐(壘)三氏審判秋商の先攻で開始四△對三で吳港勝つ(閉戦十一時五五分)。

岐阜商業對愛知商業戦は二日午前十時十四分から神宮球場で野本(球)齋藤、官武(壘)三氏審判岐阜先攻で開始十對三で岐阜快勝す。

吳	港	5	4	岐	阜
(岐商)	(右)寛	村春	(遊)奥	藤三	井村
(中)加藤	(捕)加藤	松井	(投)松	野村	良
(一)野	(二)長	森	(三)(加藤)	(左)田	中
打安三四	打安三四	打安三四	打安三四	打安三四	打安三四
3512	2811	116	357	451	02
10	1	3			

中等學校選抜決勝戦岐阜商業對吳港中學校の試合は三日午前十時五分より神宮球場に於て伊丹(球)藤田、齋藤、關口(壘)四氏審判吳港先攻で開始五對四で吳港優

勝了(閉戦十二時二十六分)。	岐	阜	0	1	2
(吳港)	(三)三	浦本	(中)塚	(遊)田	(投)藤
(捕)藤	(一)福	(二)廣	(左)大	(右)小	
打安三四	打安三四	打安三四	打安三四	打安三四	打安三四
378	461	04	348	451	06
4	1	5			

一回兩軍専なく、二回岐阜は松井四球に出で野村遊甯すれば野手二壘に悪投して無死走者三壘、長良の三捕

は一壘悪投となつて二者生還、森の遊撃安打で長良も得點し岐阜三點を先取した、三回吳港は遊失に出た小澤と三浦の好機打で一死走者三壘、四回も藤村の四球と藤原福田の内野安打で無死満塁の好機をつかんだが後續振はず岐商は六回野村と加藤義の安打で一點を加へ大勢決したと見えたが七回吳港は二死後塚本左越三壘打を放ち田川の遊撃失で生還、漸く一點を返し續く八回藤原四球福田左線上安打廣田の三壘は野選となつて無死満塁、大瀆三遊間安打を放つて二者生還なほ走者三壘の好機であつたが岐阜は松井退いて野村投手となり吳港三者凡打して入らず、その裏岐商は松井、野村の安打で無死二三壘に據つたが藤村力投後續を凡打せしめ九回吳港は田川四球（岐商投手再び松井となる）藤村も四球を得藤原福田連續安打して二點を奪ひ岐商最後の攻撃は二死ながら一走者を出して好望に見えたが三壘走者加藤春は強打者松井を後に控へてゐながら本塁に暴投して刺され五對四で吳港優勝す。

- ◇三壘打塚本。◇二壘打加藤三。◇併殺（松井、加藤三、野村）（田川、福田、廣田）（加藤三、長良）。
- ◇野選 加藤義。◇殘壘 吳港12、岐商9。
- ◇試合時間二時間十一分。

野 球 試 合 概 評

中等學校之部

愛知商業對育英商業（神宮）

今夏の甲子園に於て悍馬の様な武者振を示した育英商業も此試合には甚だ恵まれず、加へて愛知商業の打力には見るべきものがあつて、計十安打を蒙り、獨り三壘にあつて好守の實を果した田代を愛惜させたのみ全く愛知商業のワンサイドゲームに終つた。

岐阜商業對早稻田實業（戸塚）

四對零で岐阜商業の勝となつたが

此得點の差は勿論記録によつて見ても、岐商の安打六に對して早實の三しかも其安打が適時にあつたと否に關係するが兩軍共に敵投手の球を打ちあぐんでゐた事は事實であつた。

又もう一面より見れば早實の四番に太田を置いたと言ふ事も得點を逸した一因とも云へる、何となれば岐商の投手はサウスボー松井が出場すると云ふ事は殆んで確定的の事である

の如何に強打者かは判らないが後になつてしりぞけねばならない様な左打者を出したと云ふ事は今後考慮すべき問題であらう。

秋田商業對大分商業（神宮）

赤根谷の速球は敵の急所を隨時衝いて乗せしめず、六安打は許したが味方の打力に守られて大過なく完投した事は賞すべきである。唯制球にもう一段の努力が欲しい。あれだけの速球を持つならばその制球力さへ

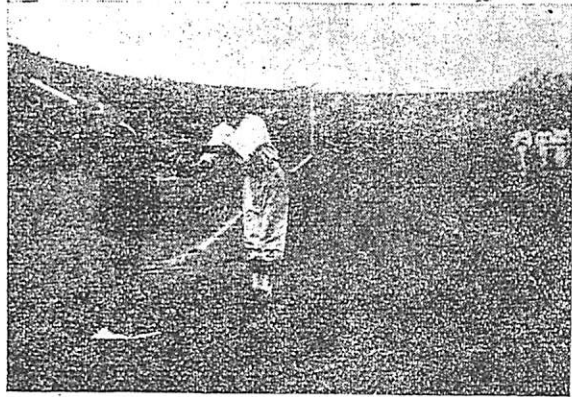
備はれば將來の成功をうたがはなし。

松山商業對吳港中學(戸塚)

今夏甲子園の優勝校松山商業と早速に破れたりとは云へ強者の名を冠せられる吳港中學、この試合は戦前より接戦を期待されてゐたが結局最初の内コントロールの無かつた中山君を吳港が攻めて取つた一點が全局を決定して藤村の本壘打に合せて二對一で吳港が試合を得るところとなつた。

一方松山は藤村の外角球をよくぬらつて五回目迄は毎回の様にチャンスを得たが走塁を誤りかつ又二回も

重殺され等して其機會を逃したのは松山の爲に大いに惜むべき事であ



(大學新人區勝者明大)

局打撃に勝つて試合に負けたと云つても過言ではあるまい。此日戦勝投手となり且攻めては本壘打を放つた藤村の勞を多とした。

岐商商業對商知商業(準決勝神宮)

愛知商業は一、二回一點づゝを占めて二對〇と岐阜をリードしたが岐阜の打者は暫時愛商高橋投手の素情宜敷き球に馴れると共に好打を頻發し遂に第七回には四安打と二つの四球が點綴されて四點更に八回には無用な高橋の交代から出る打者の殆んど全部が安打を放つ等完膚なきまでに愛商の陣營を攪亂して五點合計十點が記録され、愛知は徒らに松井に

好投させる不振を重ねて十對三で敗退した。岐阜の兩加藤松井等何れも將來の大物たる夢書をした。特に三番加藤の脅力に秀でたると松井のベストフォームが目についたそれにしてても岐阜の守備の中心をなすべき奥村遊撃手は尙一層の努力が肝要である。内野の守備に於ては愛商が群を抜いてゐた様である。

吳港中學對秋田商業(準決勝戸塚)

此試合は四對三で吳港中學の辛勝となつた。最初の内は兩軍投手共に良く投げ三回迄は殆んど走者に壘をふませなかつたが四回秋田が先づ一點を先取し吳港をリードしたが五回

秋田の赤根谷が四球を出した爲吳港二點を返し逆に一點リードした。結局吳港の運が強く秋田の追撃を喰ひとめて戦勝したのであるが前日の試合と云ひ又この試合と云ひ決勝戦と云ひ吳港にとつては運の良い試合であつたと言へよう。

吳港中學對岐阜商業(決勝戦神宮)

先攻の吳港が毎回の如くランナーを出し乍ら逸機してゐる裡に岐阜は二回吳港の二失と二安打一四球で三點を占め六回にも二安打で一點計四點を得たに對し吳港の前途は全く悲觀されたが七回塚本の三壘打と田川の安打で一點を得てから八回には松

井の疲勞に乗じて二點九回にも二つの四球と二壘打を交へた二個の安打で二點を加へ計五點遂に狂亂動地の活躍によつて五對四結局吳港の優勝する所となつた。吳港の投手藤村は平素の球威を缺いたがピンチに臨んで憶せず味方の悲境にも沈類せず悲境をよく切抜け得た事は取も直さず本日の優勝に絶大の寄與をなした。

遊撃田川の好技と共に賞されてよからう。岐阜は個人的には吳港以上のものがあつたが肝腎の時に藤村に打力を封ぜられたのと松井野村の兩投手では共に相手方の打力を封じ得ない點を曝露して敗れ去つた。敗れた

とは云へ野集が藤村に對して三本の
安打は大いに賞す可きではなからう
か。

昭和十一年七月廿五日印刷
昭和十一年八月一日發行
〔非賣品〕

編輯兼發行人 宮 木 昌 常

印刷人 鈴 木 貞 助

印刷所 凡人社印刷所

東京市神田區三崎町二ノ二八

發行所 明治神宮體育會